

白谷雲水峽

永田小学校

六年

小早川

宇海

「よし行こう。」

と言つてぼくは母と出発した。今日は白谷雲

水峽の太鼓岩に登る日だ。白谷雲水峽は、屋

久島の北東の白谷川の上流に位置し入り口は

標高620mの自然休養林だ。ぼくは、学校の遠

足などでよく行く。

白谷雲水峽に入つて歩いて行くとつり橋が

ある。川は流れがよくて、あたるときはこ

永田小学校

おの。しかし景色はとてもきれいだ。

他にはくぐり杉もある。人と同じように二

本の木で立っているのがおもしろい。くぐり

杉をくぐつて歩くと、次は七本杉がある。杉

が上で七つに分かれていますから七本杉という。

その他にもコースがちがうが弥生杉や二代大

杉、三本足杉、びびんこ杉三本檜杉など色々

な杉がある。

そして、苔むす森だ。まおりの景色がと

てもきれいだ。そして木が動物などの形に見

えておもしろい。ぼくが辻峠に着いたころにはつかれていたので少し休んでから出発した。しかしここからが大変だ。辻峠まではまだましだが、辻峠から先は道が急で大変なのでとてもつかえる。木やロープをつかんで登って行くと、太鼓岩に着いた。景色がとてもきれいで他の山もすっかりと見えていた。しかしぼくは高いところが苦手だ。落ちたらどうなるかなどを考えるとしまうからだ。だから、いつも山道よりも、太鼓岩の岩に登るのに苦戦する。しかし、さすがに岩の上に登っても、岩の先まづはこわくて行けない。だから、ほとんどの写真ではぼくだけが少し前にいる。そしてぼくが太鼓岩で一番好きな場所は辻峠だ。遠足でも弁当を食べる。さらに、広いのでゆっくり休けいできるからだ。ぼくが苦手なところはやはり太鼓岩の上だ。しかしとてもいいところなので、遠足以外でも家族や友達と一緒に、またたくさん行きたい。